

『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』 の漫画の感想レビューに関するアンケート 調査

■アンケートの詳細

調査目的	『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』の漫画の感想レビューに関するアンケート調査
調査対象	『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』を読んだことのある20代～50代の男女10名
調査期間	2025年9月24日～2025年9月25日
調査方法	インターネット調査
モニター提供元	ランサーズ
データ使用サイト	https://glucks-web.co.jp/manga-zenkan/zinkenhakaikouzyou-akumesinkurosouti/

■アンケート項目

Q1: 年代と性別を教えてください。

Q2: 『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』を実際に読んだ評価を5段階で教えてください。

Q3: 『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』を実際に読んだ感想を教えてください。

Q1: 年代と性別を教えてください。

10代男性	0人
10代女性	0人
20代男性	1人
20代女性	0人
30代男性	3人
30代女性	0人
40代男性	4人
40代女性	2人
50代男性	0人
50代女性	0人

Q2:『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』を実際に読んだ評価を5段階で教えて下さい。

～～作品の5段階評価について～～
★★★★★(とても面白かった):絵・物語・キャラに魅力を感じた。続きがあればぜひ読みたい
★★★★(面白かった):漫画の内容で面白かったり、満足できる要素が一つでもあった。
★★★(普通):面白いとも面白くないとも言えない。
★★(面白くなかった):あまり好きではない描写や要素があった。
★(全く面白くなかった):読んでいて不快・退屈だった。

★★★★★	3人
★★★★	6人
★★★	1人
★★	0人
★	0人

Q3:『人権破壊工場～アクメシンクロ装置～』を実際に読んだ感想を教えてください。

この作品でしか見られないような特殊な装置が出てきたりするので、SF作品を見ているようなワクワク感が自分の中に沸き起こってきました。でもやっていることは人権破壊なので、かなりえげつないストーリーになっているのもこの作品の特徴です。そんなえげつない行為が続く中で、淡々とそのシチュエーションを実況するかのようなナレーションが良いアクセントになっていました。

こちらのシリーズってそもそも人格無視の最悪すぎる工場モノなのですが、更に残酷な展開が待ってるとは思いませんでした。直接機械でやられてるわけでもない。シンクロでいかされるって。どうなんでしょう。工場での操作が追い付かないって。全国から少女たちが連れられているわけで、社会問題になんてならないのか。

脳をシンクロさせる装置が登場し、人権破壊された女の子がさらにおかしくなっていく様子を堪能するのが良かったです。工場なので効率を重視し、どんなに可愛い女の子でもモノとして扱われる世界観にどんどん引き込まれていきました。後半になればなるほど、容赦ない扱い方になっていくのでその辺りも注目してみてください。

工場がパンクするほどに女の子たちを集めて、それだけそういう子たちを求めるやつらがいるのかと思うとそれはそれで恐ろしいですね。そこで始まったのがシンクロって。まさかの展開です。より簡単に製品が作れるようになると彼女らの価値はさらに下がるばかり。ゴミみたいに使われて捨てられる。かわいそうすぎる。

身体だけではなく、きちんと脳とシンクロさせて逃げ場のない所まで追い詰めるストーリーです。脳干渉機械のコストと量産を天秤にかけるところとか、妙に設定が凝っていて考えられています。ひとりふたりではなく、大勢破壊していくにはリソースも重要ですからね。あくまでも機械的に責め続け、やがて壊れるところまでいくのがすごい。

工場でひたすら脳と体を責め続けるという驚愕のシチュエーション。ただ、ナレーション風のセリフに時折感情が入るのがノイズになります。(笑)とかいらないと思います。こういうのは冷徹に内容を説明するだけでいいのに。検体側に感情が出るのはいいんです。動きを早くされて感情がついてしまうのは限界を迎えている感じが出て良かったと思います。

「犬でもまだ優しく洗われる」「犬以下なので仕方ない」とか、ほんと同じ人間かと思うほどの意地悪な責め。そこが最高なんですけどね。悔しいのか、苦しいのか、気持ちいいのか...それすべてを混ぜ合わせた感情が爆

発していくのはかなり見応えがあります。結局負けしてしまうんですが、限界を迎えるまでのアプローチが多彩です。

回数をカウントするのがすごく残酷かつこだわった設定ですね。メスとして扱い、さらに破壊していく。その一連の作業が行われていくなかで、個体ごとの結果の違いが如実に現れているのも素敵でした。苦しいのか、喜んでいるのか。シンクロするという設定もユニークで、内容的にも責め苦を与えるだけでないのがこだわりポイントですね。

スポーツ女子好きの自分としては、シリーズの中で一番楽しめた作品でした。今回の大きな特徴は「感覚のリンク」ですが、意図しないタイミングで連帯責任を取らされる瞬間が最高によかったです。このシリーズおなじみの実況ナレーションも、最初はあまり意識していなかったのですが回を追うごとにS心をくすぐられている事に気づき、今回は尚それが噛み合っていたと感じました。

常識の一步外にある秘密の工場、そこでは女性を教育する、非日常的な光景を目の当たりにします。男性が一度は夢見たことがあるような光景に好奇心がそそられます。教育されて女性が堕ちていく様子をこの漫画を通してみることができます。今まで味わったことのないドキドキや背徳感を味わえる作品です。

漫画全巻の部屋

by (株)グリュックス